

## 情報発信って大事だけど、正解って無いよね？ ～みんなが等しく情報を受け取る難しさ～

みやき町長 岡 毅

「みやきプラス+」は、令和4年2月号からスタートし、おかげさまで5年目を迎えました。今後も町の「想い」を発信する重要なツールとして活用してまいります。

さて、行政の情報発信が重要であることは、皆さんも共感いただけることでしょう。行政情報には、皆さんのお仕事や家計に直接影響する情報や、災害情報などの身の危険に関わる情報が含まれているからです。

そうなのです。大切な行政情報は、役場が「伝えた」だけでは足りず、皆さんに「伝わった」という状況ができて初めて、情報発信は完了します。

しかし、「伝わった」という状況を作り出すことがいかに難しいか、皆さん想像してみてください。広報紙やチラシ、ホームページ、SNSでの発信も「見ていない」と言われてしまえばそれまでなのです。

特に緊急を要する災害情報については、みやき町は多様な伝達手段を講じています。

- ①防災行政無線
- ②防災無線の内容を無料で確認できるフリーダイヤル
- ③携帯電話に防災情報を強制送信するエリアメール
- ④佐賀県が運営する防災あんあんアプリ
- ⑤ネット上のYahoo! トップページへの防災情報の表示
- ⑥電源を切っても強制的に防災情報が流れる防災ラジオ、MAGO ボタン
- ⑦国が運用しているLアラートを活用したテレビへのテロップ表示
- ⑧町のホームページや公式 LINE による発信

今後も、いかに目立つように、いかに簡単に情報にアクセスできるかを追求していかねばならないと考えています。

しかし、それでも情報が伝わり切らない可能性は拭えません。だからこそ、皆さんにお願いです。

令和の時代は「情報は自分で取りに行く」時代です。災害時における「自助」「共助」「公助」の考え方でいうと「自助」がそのスタートです。情報を知らないで「損をする」「困る」という意識を持ち、防災情報やホームページにアクセスする方法を常日頃から考え、積極的な情報取得をお願いいたします。

本町は、「未来に躍動する『共感』『協働』のまち」です。住民の皆さんの努力と行政の努力を掛け合わせ、ぜひ素晴らしい町を実現していこうではありませんか。今後ともよろしく願いいたします。

町の取組や出来事を紹介！  
みやきプラス+  
No.35